

SYMPOSIUM ON WILDLIFE AND TRAFFIC 2018
第17回 「野生生物と交通」研究発表会

9:45 開場

10:00 開会

10:00-10:05 開会挨拶

研究発表会 10:10-17:30

第1分科会(小動物・保全手法) 10:10-11:50

座長：志村 稔 氏(公益財団法人 鉄道総合技術研究所)

10:10 森林植生の復元における実生増殖手法と
10:30 栄養増殖手法について

○斎藤 新一郎(一般社団法人 北海道開発技術センター)

10:30 PIT タグを用いた小型哺乳類の
10:50 オーバーパス利用実態調査について(予報)

○中国 美紀(株式会社 構研エンジニアリング)
浅利 裕伸(帯広畜産大学)
丸山 立一(株式会社 構研エンジニアリング)
厚芝 源太郎(株式会社 長大)
山崎 穂菜美(株式会社 長大)

10:50 アニマルパスウェイ製作・建設ガイドの作成と活用

11:10 ○小田 信治(一般社団法人 アニマルパスウェイと野生生物の会)
渡 秋作(一般社団法人 アニマルパスウェイと野生生物の会/関西学院大学)
大竹 公一(一般社団法人 アニマルパスウェイと野生生物の会)

11:10 岩手県内の4車線直轄国道に設置された
11:30 アニマルパスウェイ
-設置後1年間のニホンリス利用状況-

○香川 裕之(東北緑化環境保全株式会社/
一般社団法人 アニマルパスウェイと野生生物の会)
齊藤 寿人(国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所)

11:30 ビットフォールトラップを用いた
11:50 ニホンザリガニの捕獲手法の検討(予報)

○照井 滋晴(NPO法人 環境把握推進ネットワーク-PEG)
齊藤 久(Beacon)
山田 悠(北海道教育大学釧路校)

昼食 およびPRタイム 11:50-13:10

第2分科会(高速道路) 13:10-14:30

座長：野呂 美紗子(一般社団法人 北海道開発技術センター)

13:10 高速道路盛土のり面は鳥類の生息地となりうるか?

13:30 ○大磯 毅見(株式会社 ネクスコ東日本エンジニアリング 環境緑化課)
石坂 健彦(株式会社 ネクスコ東日本エンジニアリング 環境緑化課)

13:30 高速道路の飛来虫対策に関する研究

13:50 西野 浩史(北海道大学 電子科学研究所)
小松 正宏(東日本高速道路株式会社)
○増谷 直輝(東日本高速道路株式会社)
栗原 啓伍(株式会社 ネクスコ・エンジニアリング北海道)

13:50 高速道路における動物侵入対策調査検討

14:10 ○河嶋 道子(中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京株式会社)
岩川 宏和(中日本高速道路株式会社 東京支社)

14:10 高速道路の新規路線における
14:30 新たな動物侵入対策

○山内 信英(中日本高速道路株式会社)
宮城 勇明(中日本高速道路株式会社)

休憩 14:30-14:50

第3分科会(ロードキル) 14:50-15:50

座長：築瀬 知史 氏(東日本高速道路株式会社東北支社)

14:50 構造物によるツシマヤマメコノ交通事故対策

15:10 ○沼倉 真帆(環境省 対馬自然保護官事務所)
佐藤 大樹(環境省 対馬自然保護官事務所)
高辻 陽介(環境省 対馬自然保護官事務所 厳原事務室)
近藤 由佳(環境省 対馬自然保護官事務所 厳原事務室)
太田 洋平(長崎県 対馬振興局 建設部 上県土木出張所)
神宮 周作(対馬市 観光交流商工部)

15:10 ツシマヤマメコノ交通事故防止を目的とした
15:30 普及啓発活動の紹介

○近藤 由佳(環境省 対馬自然保護官事務所 厳原事務室)
沼倉 真帆(環境省 対馬自然保護官事務所)
高辻 陽介(環境省 対馬自然保護官事務所 厳原事務室)
佐藤 大樹(環境省 対馬自然保護官事務所)

15:30 ロードキルに対する意識調査 -一般的なロードキルは
15:50 どのように認識されているのか?-

○末次 優花(鳥取大学)
日置 佳之(鳥取大学)

休憩 15:50-16:10

第4分科会(シカ・対策技術) 16:10-17:30

座長：浅利 裕伸 氏(帯広畜産大学)

16:10 ニホンジカ被害を考慮した法面緑化工の
16:30 考え方と法面緑化事例

○山田 守(SPTEC・YAMADA/日本特殊緑化協会)
富蒲 哲也(株式会社 アヤマ緑化工業)
片倉 壽光(株式会社 アヤマ緑化工業)
菊地 隆(国昭建設株式会社/日本特殊緑化協会)
富川 貞仁(国昭建設株式会社)
松尾 直幸(国昭建設株式会社)
塚田 篤徳(国昭建設株式会社/日本特殊緑化協会)

16:30 スピーカー再生された警笛音に対する
16:50 エゾシカの反応調査

○松崎 博季(北海道科学大学)
真田 博文(北海道科学大学)
和田 直史(北海道科学大学)

16:50 シカ用鉄分含有固形塩を用いた
17:10 エゾシカの誘引技術に関する研究 -性能調査編-

○梶村 典彦(日鐵住金建材株式会社)
見城 映(日鐵住金建材株式会社)

17:10 シカ用鉄分含有固形塩を用いた
17:30 エゾシカの誘引技術に関する研究 -使用事例編-

○見城 映(日鐵住金建材株式会社)
梶村 典彦(日鐵住金建材株式会社)

18:00-20:00 懇親会

パネル展示

- ・スマートフォンを活用したロードキル対策事例 株式会社 インターリスク総研
- ・エコロードへの取り組みについて 株式会社 ネクスコ東日本エンジニアリング
- ・アニマルパスウェイの設計と構造 一般社団法人 アニマルパスウェイと野生生物の会
- ・グレーチングの可能性について 株式会社 赤城商會
- ・シカ矢来 株式会社 ケイエフ
- ・ファームキャブチャー ファームエイジ株式会社
- ・シカ被害を考慮した法面緑化工へ畜土注入マット工による～日本特殊緑化協会
- ・ニホンジカ用忌避剤「獅子威し」の紹介 合同会社 岩手野生動物研究所

懇親会のご案内

日時：2月23日(金) 18:00～
場所：札幌市教育文化会館2F 教文キッチン Vista(ヴィスタ)
会費：4,000円 申込締切：2月16日(金)
申込：お名前、ご所属、ご連絡先を明記の上、E-mailまたはFAXにて事務局までお申し込みください。